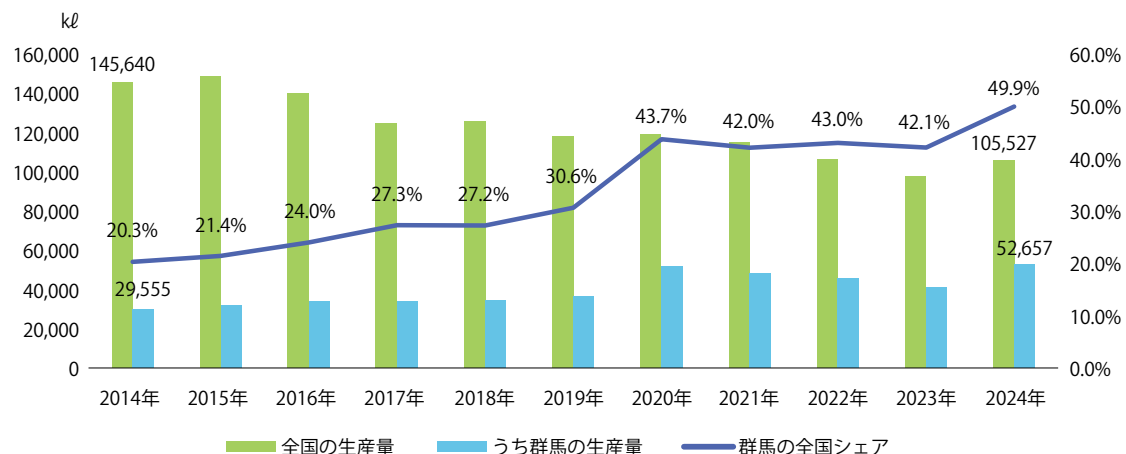


# 群馬は乳酸菌飲料の生産が全国第1位

- わが国の2024年の乳酸菌飲料の生産量は、10万5,527キロリットルと10年前の2014年より、3割ほど減少した（図表1）。一方、群馬の生産量は、5万2,657キロリットルと10年前より8割ほど増加した。群馬の全国シェアは2014年では2割だったが、2024年は5割を占めている。
- 群馬は長い間、全国第1位を維持しており、乳酸菌飲料の主生産地となっている（図表2）。特に大手メーカーが主力商品の生産能力増強投資を行ったことから、2020年以降は、生産量が大幅に増加している。
- 人口減少による需要縮小や生産拠点の統廃合などを理由に、全国では生産量が減少するなか、群馬においては、①大消費地である首都圏の後背地、②豊富な水資源、③生乳の入手のしやすさ、などから、他の都道府県から生産が集約されてきたと推測される。

図表1 乳酸菌飲料の生産量



図表2 乳酸菌飲料の生産量の全国順位（3位まで）

|     | 2014年 | 2015年 | 2016年 | 2017年 | 2018年 | 2019年 | 2020年 | 2021年 | 2022年 | 2023年 | 2024年 |
|-----|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 第1位 | 群馬    | 群馬    | 群馬    | 群馬    | 群馬    | 群馬    | 群馬    | 群馬    | 群馬    | 群馬    | 群馬    |
| 第2位 | 東京    | 東京    | 東京    | 愛知    | 愛知    | 愛知    | 愛知    | 愛知    | 愛知    | 愛知    | 愛知    |
| 第3位 | 愛知    | 富山    | 愛知    | 東京    | 岡山    | 東京    | 神奈川   | 神奈川   | 神奈川   | 神奈川   | 神奈川   |

注）乳酸菌飲料の生産工場が2か所以下の都道府県の数値は、原則非公表となっている（非公表の都道府県数は、年によって異なるが8～14ある）。このため、全国順位は公表された都道府県のみで計算したが、群馬県の生産量は、非公表の都道府県の合計を上回るため、全国順位が第1位であると考えられる。

資料：農林水産省「牛乳乳製品統計調査」

## 【一口メモ】

乳酸菌飲料は、発酵させた牛乳などに甘味料、香料、果汁などを加え、希釈水で濃度を調整した飲み物である。乳酸菌は自然界に広く存在し、人の消化管内にも生息している。腸を介して免疫機能に働きかけるなど健康増進効果が期待され、ヨーグルトやチーズ、みそ、しょうゆ、漬物など伝統的な発酵食品の製造に使われている。

（担当：河村英輝）